

10Gbit/1Gbit BaseT アダプタ(4ポート PCIe3) (EN2W)
ファームウェア

バージョン: 000901218000FEB1

目次

<はじめに>

1. 対象アダプタ
2. サポートされている AIX/VIOS のレベル
3. ファームウェア更新に関する注意
4. ファームウェア更新時間
5. ファームウェアレベルの確認方法
6. ファームウェア更新に使用するファイル
7. ファームウェア更新方法
8. ファームウェアレベルの確認
9. ファームウェアファイルの削除

<はじめに>

本更新手順は、10Gbit/1Gbit BaseT アダプタ(4ポート PCIe3)のファームウェアを最新レベルに更新するために提供されています。

お客様御自身で最新のファームウェアレベルに更新することを推奨致します。
ファームウェアファイルおよび更新方法は、下記 Web サイトで入手できます。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

1. 対象アダプタ

表 1.1 対象アダプタ

項目	形名	品名
1	THE-7001FCEN2W	10Gbit/1Gbit BaseT アダプタ(4ポート PCIe3)

2. サポートされている AIX/VIOS のレベル

10Gbit/1Gbit BaseT アダプタ(4ポート PCIe3)をサポートする全てのレベル。

3. ファームウェア更新に関する注意

- (1) ファームウェア更新中は通信が停止します。更新完了までに3分程度かかりますので、お客様業務が停止していることを確認し、ファームウェア更新を行ってください。

- (2) まれに更新が失敗する場合がありますが、再度更新を実施してください。それでも更新が失敗する場合は、AIX/VIOS のリブートを実施してください。リブート完了後、再度更新作業を実施します。
- (3) ファームウェア更新中にシステム装置の電源を off しないで下さい。
- (4) AIX の場合は root ユーザで、VIOS (Virtual IO server) の場合は padmin ユーザで作業を行なって下さい。

4. ファームウェア更新時間

約 8 分/アダプタ

5. ファームウェアレベルの確認方法

- (1) パーティションが VIOS の場合は、oem_setup_env を入力し、制限シェルを抜けます。パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。

```
$ oem_setup_env
#
```

制限シェルを抜けると、コマンドプロンプトが”#”になります。

- (2) lsmcode コマンドで、すべての Ethernet アダプタ (デバイス番号が entX) のファームウェアレベルを表示します。

```
# lsmcode△-A△|grep△ent
ent0!8680ff1514100000.000800068000D978
ent1!8680ff1514100000.000800068000D978
ent2!8680ff1514100000.000800068000D978
ent3!8680ff1514100000.000800068000D978
ent4!e414571614102004.10240310
ent5!e414571614102004.10240310
ent6!e414571614102004.10240310
ent7!e414571614102004.10240310
```

- (3) (2) で表示されたデバイスのうち、!と. に囲まれた文字列が 8680ff1514100000 のデバイスが本手順書の対象です。また、. の後ろの 16 桁の英数字がファームウェアレベルを示しています。ファームウェアレベルが最新 (000901218000FEB1) の場合は、更新不要です。
上記のケースでは、ent0～ent3 が更新対象となります。

6. ファームウェア更新に使用するファイル

- (1) 更新ファイル 8680ff1514100000.000901218000FEB1.bin を以下サイトより入手してください。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

- (2) 更新ファイルを対象 LPAR の/etc/microcode/へコピーします。その際、ファイル名を

8680ff1514100000.000901218000FEB1に変更してください(拡張子.binを削除します)。

- (3) 下記コマンドでファームウェアファイルの sum を確認します。sum の値が 00649 以外の場合は、ファームウェアの更新を中止してください。

```
# sum△/etc/microcode/8680ff1514100000.000901218000FEB1
00649 8192 /etc/microcode/8680ff1514100000.000901218000FEB1
```

7. ファームウェア更新方法

ファームウェア更新方法について記述します。

- (1) コマンドライン上で下記コマンドを入力します。
10Gbit/1Gbit BaseT アダプタ(4ポート PCIe3)は、アダプタ 1 枚当たり 4つのデバイス番号が割り当てられます(例:ent0~ent3)。どれか1つのファームウェアを更新すると、残りのデバイスにも更新が反映されます。

```
# diag△-cd△ent0△-T"download△-f "
```

```
** NOTICE *** NOTICE **
```

```
This device contains multiple resources that
share a common microcode image.
```

```
The common resources presently found are:
ent0, ent1, ent2, ent3
```

```
When a microcode update is performed on the
selected resource, the common resources are
also updated.
```

<中略>

```
Installation of the microcode has completed successfully
on the following instances of the device:
ent2, ent0, ent1, ent3
```

```
The current microcode level is 000901218000FEB1.
```

ファームウェア更新が成功すると、000901218000FEB1 に更新されたことを示すメッセージが表示されます。

```
Please run diagnostics on these resources to
ensure that the device is functioning properly.
```

ファームウェアの更新時間は約 3 分です。更新が完了すると、上記のメッセージを表示します。更新対象のアダプタが複数枚存在する場合は、すべてのアダプタに対して(1)を実施します。

ファームウェアの更新が失敗し、上記以外のメッセージが表示された場合は、(1)を再度実施してください。それでも更新が失敗する場合は、AIX/VIOS のリブートを実施してください。リブート完了後、更新が失敗したアダプタに対して再度(1)を実施します。

8. ファームウェアレベルの確認

“5. ファームウェア・レベルの確認方法”を参照願います。
ファームウェア更新後に AIX/VIOS をリブートする必要はありません。

9. ファームウェアファイルの削除

- (1) ファームウェアファイル/etc/microcode/8680ff1514100000.000901218000FEB1 を rm コマンドで削除します。
 - (2) パーティションが VIOS の場合は、[Ctrl]+[d]キーを入力し、制限シェルに戻ります。
パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。
-

株式会社 日立製作所 マネージド&プラットフォームサービス事業部 2026年3月

(c) Hitachi, Ltd. 2026 All rights reserved.